

広報 No.256

KOHO OGIMI 2016年7月1日



おおぎみ

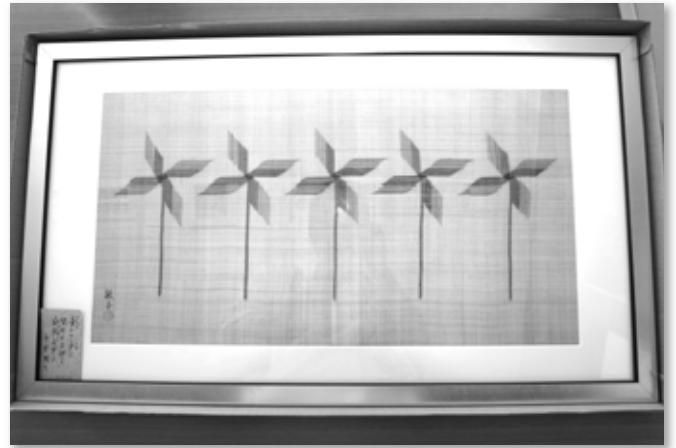
大宜味



守り続けた伝統の技 織りに込めた感謝の気持ち

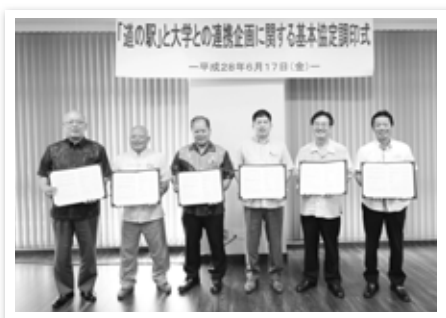
日時:6月7日
撮影場所:大宜味村役場村長室

カジマヤーを記念し「手織り芭蕉布」贈呈



6月7日、人間国宝である平良敏子さんが大宜味村役場村長室を訪れ、手織りの芭蕉布を贈呈しました。芭蕉布には、今年カジマヤーを迎えたことからデザインに風車を入れ、さらに芭蕉の緋板を使い分けることで回っている様子が表現されていました。平良さんは「生まれ育った大宜味村では、大変お世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。」と丹精込めて織り上げた芭蕉布に『童から今に 関わたる印 風車(カジマヤー)ぬ年に 手形残さ』の詩を添えて、宮城村長に手渡しました。村長は「平良さんが元気なことは村にとっても誇らしいことです。素晴らしい芭蕉布を頂けて光栄です。」と感謝を述べました。

名桜大学と北部4ヶ所の「道の駅」連携協定



6月17日、公立大学法人名桜大学と北部4ヶ所「道の駅」（名護市の「許田」、国頭村の「ゆいゆい国頭」、宜野座村の「ぎのぎ」、大宜味村の「おおぎみ」、沖縄総合事務局北部国道事務所は「道の駅」と大学との連携企画（観光プラン作成、土産品開発等）に関し協定を締結しました。今後は「道の駅」が学生に対し地域活性化の担い手づくりや学習の場を提供したり、相互に協力して企画・立案等を行い、道の駅が地域活性化の拠点を目指して発展していくことを目的としています。県内で大学が「道の駅」と連携協定を結ぶのは初めてのこととなります。宮城村長は「道の駅で地域を活性化するために、学生の知恵をお借りして企画していきたいので宜しくお願い致します。」とあいさつしました。



大宜味村の情報発信に広報大使・レディ委嘱



6月1日、東京都浅草にある「まるごとにつぼん」内に、大宜味村字田港に本社をおくシージュース株式会社が、大宜味村のブースをオープンし、それを記念して6月25日と26日の2日間、村出店記念のスペシャルイ

イベントが開催されました。初日のステージイベントにおきまして、村の素晴らしさや各種情報などを積極的に発信し、より多くの方に周知して頂くべく、村観光大使アイモコの東風平愛郎さんの兄で東京を拠点として活動しているミュージシャンの東風平高根さんを村広報大使とし、よしもと沖縄の宮川たま子さん

を村広報レディに委嘱しました。東風平さんは「沖縄県外の大宜味を知らない方に、音楽を通して知ってもらえる活動をしていきたい。」と力強く話してくれました。当日は、ステージでの琉球太鼓やフラダンスの他、シークワサージュース試飲や村特選弁当販売、村特産品が当たる「やんばる抽選会」などが行われ、商品が完売するほど、イベントは賑わっていました。



大宜味村チャレンジデー結果

5月25日、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率(%)』を競い合う「チャレンジデー」が行われ、今回は岐阜県七宗町人口4,129名が対戦相手となりました。本村の主な取り組みとしては、早朝のラジオ体操を始めグラウンドゴルフ大会やバレーボールなど多くの種目が行われました。昨年から40%の参加率を超えて今年で3回目のチャレンジとなりましたが、梅雨時期の雨模様の影響でグラウンドゴルフ大会も一部延期せざるをえなくなったこともあり、残念ながら今回も対戦に敗れてしまいました。

健康づくりの一環として来年も「チャレンジデー」を行う予定となっています。対戦に勝てば村旗を相手自治体の庁舎メインポールに実施日翌日から1週間掲揚し相手の健闘を称えるというユニークなルールで実施されています。日頃から健康づくりを意識し、それに伴うスポーツへの機運を高めて、次回は勝利しましょう。



ノルディックウォーキング
(辺土名高校&まるごとツーリズム協会)



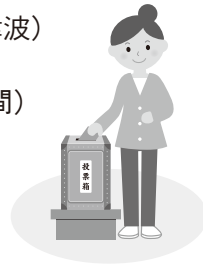
七宗町旗掲揚前

実施結果

		岐阜県 ひち そう ちよう 七宗町	
		●	○
大宜味村 vs			
人口	3,160人	4,129人	
参加者数	1,267人	1,776人	
参加率	40.1%	43.0%	
取得メダル	銀	銀	
参加回数	3回目	初参加	

第24回 参議院議員通常選挙

- ① 選挙期日：平成28年7月10日(日)午前7時～午後8時
第1投票所：大宜味村農村環境改善センター
(田嘉里、謝名城、喜如嘉、饒波、大兼久、大宜味、根路銘、上原)
第2投票所：大宜味小学校中学校体育館
(塩屋、屋古、田港、押川、大保、白浜、宮城、江洲、津波)
- ② 期日前投票
(投票期間：平成28年6月23日(木)～7月9日(土) 17日間)
(投票所：役場第2会議室 ※旧法務局)
(投票時間：午前8時30分～午後8時)



インフォメーション

いざみ

お知らせ 暮らしに役立つ
情報コーナー

※今回の選挙から、選挙権年齢が18才以上となります。
(平成10年7月11日生まれの方までは投票権があります。)
※期日前投票期間(平成28年6月23日(木)～7月9日(土))の期間中に18才になる方は、誕生日の前日からしか、期日前投票を行うことができませんので、ご注意下さい。
・平成10年7月10日生まれの方は → 7月9日に期日前投票ができます。
・平成10年7月11日生まれの方は → 7月10日の選挙当日のみ投票所で投票ができます。
※満18才に達する誕生日の前日からしか、期日前投票はおこなえませんが、不在者投票は行えます。

【お問い合わせ先】 大宜味村選挙管理委員会 ☎0980-44-3001

平成28年度 国民年金保険料の免除申請受付開始!

毎年7月から新年度として、国民年金保険料の免除申請受付がはじまります。
所得が少ない、失業など保険料を納めることが困難な場合には、役場や年金事務所にてご本人の申請手続きにより保険料の納付が「全額免除」または「一部免除(一部納付)」される制度があります。

★平成28年度の保険料：月額 16,260円(免除が承認された場合の保険料額)

	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除
保険料額(月額)	0円	4,070円	8,130円	12,200円

※ 減額された保険料を納めていない期間は、未納扱いとなります。

- ・任意加入被保険者は、保険料免除制度は適用されません。
- ・所得によって審査しますので、対象者の所得申告をお願いします。
- ・過去2年まで遡って免除申請ができます。

【申請に必要なもの】

- 基礎年金番号がわかるもの(年金手帳、納付書等) ●印鑑
- 失業等を理由とする際は、「雇用保険被保険者離職票」など離職がわかる書類

※保険料を未納のままにしておくと、将来の年金(老齢年金)や、障害や死亡といった不測の事態が生じたときに「障害年金」や「遺族年金」を受け取ることができない場合があります。

学生のみなさん

学生で保険料を納めることが困難な時は、役場や名護年金事務所に「学生納付特例制度」の手続きを行うと保険料の納付が猶予されます。

※受給資格期間には入りますが、年金額には反映されません。
(年金額に反映されないで将来受け取る年金額が少なくなるため「追納」をおすすめします)
※前年所得が118万円以下の方が対象となります。

【申請に必要なもの】

- 基礎年金番号がわかるもの(年金手帳、納付書等) ●印鑑
- 学生証のコピーまたは在学証明書

【お問い合わせ先】 住民福祉課 国保・年金係 ☎0980-44-3003

介護保険料納付のお願い

65歳以上のみなさん、7月から

平成28年度介護保険料普通徴収の納付が始まります。

保険料の納めかたは、年金から天引き(特別徴収)される場合と、納付書による納付(普通徴収)の2つにわかれます。いずれの納めかたになるかは、老齢・退職(基礎)年金等の受給額などで決まります。

特別徴収の方は、仮徴収(4月・6月・8月の年金から天引き)されます。

○特別徴収 = 年金から天引きされます。

【対象者】老齢・退職・障害・遺族年金が年額18万円以上の方

【納めかた】偶数月に支払われる年金から、介護保険料があらかじめ天引きされます

○普通徴収 = 納付書で個別に納めます。

【対象者】●年度の途中で65歳になった方 ●年度の途中で他の市町村から転入した方

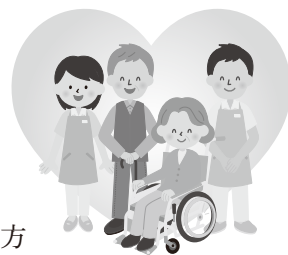
●年度の初め(4月1日)には年金を受給していなかった方

●年度の途中で所得の更正等があり、保険料額が変更となった方 ●老齢福祉年金受給者

【納めかた】

納期ごとに、広域連合から送られてきた納付書をもって指定の金融機関などで収めていただくか、口座振替によって納めていただきます。

納期は7月(第1期)～翌年3月(第9期)となります。



介護保険料減免についてのお知らせ

沖縄県介護保険広域連合では、沖縄県介護保険広域連合介護保険条例に基づき介護保険料の減免を行っています。

【対象者】下記の事項①～⑤のいずれかに該当する方が対象となります。

- ① 震災・風水害・火災等により、住宅・又は家財に著しい損害をうけたこと。
- ② 生計の主な収入が死亡、又は長期入院により、著しく減少したこと。
- ③ 生計の主な収入が事業の休廃止、事業における著しい損失、失業等により、著しく減少したこと。
- ④ 生計の主な収入が天災による農作物の不作、不漁等により、著しく減少したこと。
- ⑤ その他、広域連合長が必要と認める者。(生活保護基準に該当する場合)

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 住民福祉課 ☎0980-44-3003

後期高齢者医療保険からのお知らせ

◆ 被保険者証(ピンク色)の更新について

毎年7月は後期高齢者医療被保険者証の更新の時期です。下記の日程で各公民館で更新を行ないます。

場 所	月 日	時 間	場 所	月 日	時 間
田嘉里公民館	7月26日(火)	9:30～10:10	屋古公民館	7月27日(水)	14:00～14:30
謝名城公民館	7月26日(火)	10:20～11:00	田港公民館	7月27日(水)	14:40～15:10
喜如嘉公民館	7月26日(火)	11:10～12:00	押川公民館	7月28日(木)	9:30～9:50
饒波公民館	7月26日(火)	14:00～14:30	大保公民館	7月28日(木)	10:10～10:40
大兼久公民館	7月26日(火)	14:40～15:10	白浜公民館	7月28日(木)	10:50～11:10
大宜味公民館	7月26日(火)	15:20～15:50	宮城公民館	7月28日(木)	11:20～11:50
根路銘公民館	7月27日(水)	9:00～9:30	江洲公民館	7月28日(木)	14:00～14:30
上原公民館	7月27日(水)	9:40～10:10	津波公民館	7月28日(木)	14:50～15:40
塩屋公民館	7月27日(水)	10:20～12:00			

更新に必要なもの:現在お持ちの後期高齢者医療被保険者証

※ 被保険者証の更新は7月22日(金)から住民福祉課窓口で行えますが、上記公民館での更新期間中は、住民福祉課窓口での更新は行えませんのでご了承ください。

◆ 限度額適用・標準負担額減額認定証(紫色)の更新について

上記の証をお持ちの方は、被保険者証と一緒に自動更新されます。ただし、現在の証の適用区分が「区分Ⅲ」で長期入院該当の方及び、同世帯に平成28年度住民税未申告の方がいる場合は自動更新されません。改めて申請(申告)が必要となりますのでご了承ください。

更新に必要なもの:現在お持ちの後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 住民福祉課 ☎0980-44-3003

個別婦人がん検診のお知らせ

乳がん・子宮頸がんの個別検診を下記のとおり実施します。早期発見・予防のためにも年に一度は受診しましょう。 ※6月22日・7月25日の集団婦人がん検診を受診された方は、個別検診は受診できません。

検診の種類	対象年齢	自己負担額 (村負担額)	定員
マンモグラフィー	40歳以上	600円 (5,700円)	30名
乳腺エコー	20歳以上	400円 (3,800円)	30名
子宮頸がん	20歳以上	500円 (5,331円)	30名

※マンモグラフィーと乳腺エコーの両方を受診することはできません。

①はじめに、役場にお電話でご予約ください。

- ◆予約期間：平成28年7月4日(月)～
※定員になり次第、予約を終了させていただきます。
- ◆予約・問合せ先：大宜味村役場 住民福祉課
☎0980-44-3003

②次に、各医療機関に検診日時のご予約をお願いします。

【マンモグラフィーと乳腺エコー】

検診場所：北部地区医師会病院健康管理センター
☎52-0777

予約期間：役場へ予約した翌日以降

受診期間：平成28年7月4日(月)～2月17日(金)の、
月・火・金の13:00～15:30

※ペースメーカー装着の方、妊娠・授乳中の方はマンモグラフィー検査は受けることができません。

【子宮頸がん】

検診場所：①運天産婦人科 ☎53-0131

②たまき産婦人科 ☎54-4188

③かじまやリポートクリニック ☎51-1197

予約期間：役場へ予約した翌日以降

受診期間：平成28年7月11日(月)～12月22日(金)

※検診時間等は医療機関にご確認ください。

【お問い合わせ先】

大宜味村役場 住民福祉課 ☎0980-44-3003

～あなたの心に寄り添います～

(こころの健康相談会)

「こども」「家庭」「しごと」
「暮らし」「お金」「こころ」



あなたが悩んでいること、何でもご相談ください。

あなたがかかえる悩みを解決するため、専門家が相談にのりアドバイス致します。

ご家族・友人の方の悩み、何でもお気軽にご相談下さい。秘密厳守ですので、安心してご相談下さい。

日時：平成28年度

8/30(火)、9/27(火)、10/25(火)

11/29(火)、12/20(火)

1/31(火)、2/22(水)、3/28(火)

※相談会は1日2名を予定しています。
空きがある場合は当日予約も可能ですが、事前に申し込みされる事をお勧めします。

① 午前 10:00～10:45

② 午前 11:00～11:45

(相談時間は30分～45分程度です)

場 所：大宜味村役場第2会議室(旧法務局)

スタッフ：臨床心理士 國井 昭男

【お問い合わせ申し込み先】

大宜味村役場 住民福祉課(保健師 宮城好美)

☎0980-44-3003(月曜日から金曜日)

メール：yoshimi@vill.ogimi.okinawa.jp

(メールは24時間受付しております)

沖縄県立職業能力開発校 平成28年度後期職業訓練生募集

訓練校名	訓練科名	定員	募集期間	訓練期間
浦添職業能力開発校	ビジネスマネジメント科	25名	平成28年 8月1日～ 8月24日	平成28年10月3日～ 平成29年3月9日 (6ヶ月)
具志川職業能力開発校	ショップビジネス科	20名		
	総合実務科(知的障がい者対象)	10名		平成28年10月3日～ 平成29年1月31日 (4ヶ月)
	アロマセラピスト養成科 (委託訓練)	14名		

※授業料無料(但しテキスト代、検定代、教材などは自己負担)

※詳しくは、各職業能力開発校へお問い合わせ下さい

【お問い合わせ先】 浦添職業能力開発校 ☎098-879-2560

具志川職業能力開発校 ☎098-973-6680

平成28年
大宜味村むらづくり
応援寄附

	5月分	累計(1~5月)
件数	176件	1,280件
金額	3,580,000円	25,995,000円

県内外より本村にご寄付頂き心より感謝申し上げます。

平成28年度 エイサー部落回り日程

曜日	午後7:00~	午後8:00~	午後8:55~
7月 2日(土)	キャンドルナイト(旧塩屋小学校6:45~)		
5日(火)	田嘉里	謝名城	喜如嘉
7日(木)	宮城	白浜	津波
12日(火)	屋古	田港	大保
14日(木)	根路銘	上原	押川
19日(火)	江洲	塩屋	
30日(土)	饒波	大兼久	大宜味(体験の翼)

平成28年度
国民健康保険税納付開始の
お知らせ

平成28年7月1日より平成28年度の国民健康保険税の納付が始まります。

普通徴収の方の国民健康保険税の納税通知書(納付書)は、4月1日現在国民健康保険に加入している場合、7月に納付書をお届けし、4月から翌年3月までの1年分を、7月から翌年2月までの8回に分けて納付していただきます。なお年度の途中で国民健康保険に加入した場合、加入時期により、納税通知書の送付時期及び納付回数異なります。口座振替の方は納期ごとに自動的に納付額が引き落とされますが、残高不足により引き落としができない場合、督促状による納付となりますのでお気を付け下さい。納付書は「世帯主」に届きます。国民健康保険税の納付は世帯単位で行われます。世帯主が国保に加入していなくても、世帯内に加入者がいれば世帯主あてに納付書が届きます。

やんばる3村(国頭・大宜味・東)
観光・物産フェア 開催!!

日時:平成28年7月24日(日) 午前10時~午後6時
場所:やんばる3村観光連携拠点施設(国頭村観光物産センター隣)
内容:3村PRキャラクターコンテストやミュージシャンによるステージライブ、3村の物産販売等実施します。

村の人口

5月末現在

男 1,646人(+3)
女 1,521人(+5)
計 3,167人(+8)

世帯数 1,657世帯数(+4)
出産 4人 転入 10人
死亡 3人 転出 3人

※注()内数は対前月比

満1歳お誕生日おめでとう!!

(タンカー祝い)

世界にたったひとつのスマイル!!
1歳の誕生日の子供(7月生まれ)



みのり
相川 実ちゃん(津波)
(平成27年7月29日生)



7月

July August
7月1日~8月10日

大宜味村カレンダー

1 金	◆区長会
2 土	◆大保ダムまつり、キャンドルナイトinサーベイ
3 日	◆村体協ボウリング大会 ◆琉球大学・名城大学サテライト大宜味キャンパス開設式典
4 月	◆「体験の翼」入団式
5 火	◆住民健診(大宜味・大兼久・饒波)
6 水	◆住民健診(津波)
7 木	◆大宜味村青少年協役員会 ◆住民健診(宮城・白浜・江洲)
8 金	◆ぶながや夕涼み会(喜保) ◆住民健診(謝名城)
9 土	
10 日	
11 月	◆住民健診(喜如嘉)
12 火	◆「体験の翼」事前学習 ◆住民健診(塩屋)
13 水	◆住民健診(田嘉里)
14 木	◆住民健診(大保・押川)
15 金	◆夕涼み会(塩保) ◆住民健診(田港・屋古)
16 土	◆わんぱく体験団② ◆生涯学習③
17 日	◆村体協球技大会(バレーボール・バスケットボール・ソフトテニス)
18 月	海の日
19 火	◆村青少年協総会、村青少年深夜はいかい防止及び未成年飲酒防止村民大会 ◆住民健診(根路銘・上原)
20 水	◆第1学期終業式
21 木	◆夏休み~8/24(幼・小・中) ◆水泳教室①

22 金	◆水泳教室② ◆プール開放
23 土	
24 日	◆やんばる3村(国頭・大宜味・東)観光・物産フェア
25 月	◆大小サマースクール① ◆水泳教室③
26 火	◆大小サマースクール② ◆水泳教室④ ◆プール開放
27 水	◆大小サマースクール③ ◆水泳教室⑤
28 木	
29 金	◆「体験の翼」西会津町受入~31日
30 土	◆国頭郡ゴルフ大会 ◆国頭郡野球大会~31日
31 日	

8月 August

1 月	◆区長会
2 火	
3 水	◆わんぱく体験団③
4 木	
5 金	◆乳幼児健診
6 土	
7 日	
8 月	
9 火	
10 水	

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

幾多の人材を育んだ喜如嘉小学校



むかしや
おんしえつたん

明治十五年五月、村内で最初の学校として大宜味小学校が塩屋番所内に創設され、喜如嘉からは通学距離が遠いので塩屋に宿を借りての就学であった。年齢もまちまちで「生徒は結髪、前帯し、八、九才…二十才混じ妻持てる者もいた」と村史は記している。

明治二十一年四月、現在の喜如嘉公民館の場所に喜如嘉小学校が創立、根路銘から田嘉里までが学区に指定された。

昭和十六年に波佐間への移転が決定され、人力による地均し工事が始まったが、戦争で中断。二十一年四月、米軍のブルドーザーを借用して工事が再開され、校区民総出で茅葺、土間の掘立小屋校舎が急増され学校の体裁が整い、その後教育環境は目覚ましく整備され、村内で唯一プールのある学校として四小学校在りとした。

美しい自然環境に恵まれた波佐間の学び舎は、高原久二、大山岩雄、平良真順、金城清松、山城善光など、数多くの錚々たる人材を世に送り出し、平成二八年三月、二二八年の長い歴史に幕を閉じた。



現在の公民館の場所にあった頃の喜如嘉校



創立百周年記念に建立された「学校発祥の地」碑



村税納付にご協力を

6月13日、村長室にて名護県税事務所税務職員を大宜味村税務職員に任命する併任辞令交付式が実施されました。これは、名護県税事務所の職員に大宜味村における個人住民税等の滞納整理等が実施できる権限を付与しており、徴収率の向上を目的としています。納期限内に納付をされている多くの村民の皆様との公平性を確保する観点から滞納処分を強化してまいります。ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。



第26回 やんばる駅伝

5月28日、「やんばるはひとつ」をキャッチフレーズに第26回やんばる駅伝競走と論島大会が開催されました。北部12市町村(名護市3チーム)と鹿児島県の与論町、知名町、和泊町の計17チームが参加し、大宜味村からは今回初出場の若い選手などが熱戦を繰り広げ、9区間(女子2区間)44.2キロを2時間59分22秒で昨年より順位を上げ10位となりました。今大会終了後には、金城直樹選手が5年連続出走表彰を受けました。



1区	2.2km	一般女子	前田	俊
2区	8.1km	一般男子	平良	長真
3区	6.7km	一般男子	前田	春城
4区	4.0km	40代男子	大城	武樹
5区	6.7km	一般男子	山城	弘樹
6区	4.0km	50代男子	照屋	政重
7区	1.5km	一般女子	外間	麻梨奈
8区	5.2km	一般男子	比嘉	祐貴
9区	5.8km	30代男子	金城	直樹

監督:東武久 コーチ:松川隆行、上間繁

平南川河口清掃活動で水の大切さを

6月10日、一般社団法人 沖縄水道施設維持管理協議会によって平南川河口・砂浜の清掃活動が行われました。当協議会では水道施設運営管理業務の支援活動と水道施設周辺地域への貢献活動として、6/1~7までの水道週間に合わせて、沖縄県企業局北部取水ポンプ場周辺河川内の清掃活動を実施しています。今回も那覇、浦添、うるま市から集まった7社、総勢50名以上の参加があり、平南取水ポンプ場周辺の河川内の流木の撤去および平南川河口付近砂浜のゴミの撤去を行い、木くず870kg、混合ゴミ56kg、廃プラスチック3kgを回収しました。参加者からは「毎年、ゴミが減ってきて嬉しく思う、今回は海岸側を集中して清掃出来た。やんばるの川を綺麗にするためにも毎年続けていきたい。」と語りました。



雨にも負けず合同クリーン活動

6月10日、大宜味村商工会(宮城弘隆会長)は商工会の日に併せて、村商工会青年部と大宜味村建設業者会の合同で総勢33名が参加し、「道の駅おおぞみ」向いの海岸から根路銘海岸の約1kmの範囲においてクリーン活動を実施しました。実施中は、大雨が降るハブニングもありましたが、雨にも負けず海岸に漂着したペットボトル、空き缶などのゴミ収集を約1時間かけて回収しました。会長は「多くのメンバーが参加してくれ、地域を愛する気持ちを感じた。商工業は地域の皆様がいこそ商売になるので、今後、継続して地域に感謝する気持ちを表していきたい。また、多くの観光客が大宜味村を訪れ、綺麗な海を見てもらいたい。」と語りました。

